

資料 10

令和 2 年 11 月 25 日 自立支援協議会 本会議資料

社会福祉法人 湊明会 日中サービス支援型ホーム ごごみ ～ 自立支援協議会 への報告 ～

○ 事業の概要

- ・ 所在地 : 小矢部市 石動町 18-11
TEL : 0766-50-8136 FAX : 0766-50-8131
- ・ 事業所名 : 日中サービス支援型ホーム ごごみ
- ・ 定員 : 20 名 (10 名 × 2 ユニット) 短期入所 2 名
- ・ 対象者 : 障害福祉サービス (共同生活援助) の受給者
(主に高齢・重度の方を受け入れ)
- ・ サービス内容 : グループホームでありながら 24 時間の支援体制を確保し、相談、家事等の日常生活の援助と排泄、入浴、食事などの介護サービスを提供する。

○ 報告事項

1) 入居者及び支援の状況

- ・ 入居人数(R2.11.15 現在)

	人数
男性ユニット	5/10
女性ユニット	8/10
合計	13/20

- ・ 主な日課

時間	日課
6 : 30	起床、着替え
7 : 30	朝食 口腔ケア、洗面
9 : 00	健康観察、継続治療
10 : 00	日中活動・入浴
12 : 00	昼食、口腔ケア
14 : 00	日中活動・入浴
16 : 00	ティータイム
17 : 30	夕食、口腔ケア
18 : 30	余暇、就寝準備
21 : 00	就寝

2) 実習生やボランティアの受け入れ

実習生に関しては開設間もないこともあり、実績なし。

ボランティアに関してもコロナの状況を見ながら受け入れを募っていくこととしている。現時点では理容組合にて月1回来所していただき、散髪をしていただく予定となっている。

今後、シーツ交換、洗濯、趣味活動、見守り、外出支援など、要望があれば検討していくこととする。

3) 地域住民との交流の機会の確保

天気の良い日には施設周辺を散歩しており、その道すがらでの出会いを通して、地域の方や隣の福祉事業所の利用者さん等と交流を持っている。ゆくゆくは地域のイベントや祭り等にも参加していきたい。

4) 短期入所の受け入れについて

現在実績なし。

男女各1室(2名) ニーズを見出し応じていく。

5) 重度化、高齢化のニーズ対応

もともと重度、高齢化への対応できるようにとの趣旨で開設した経緯から、優先して受け入れている状況である。入居利用者の支援区分と年齢の人数は下記の通り。

・障害支援区分分布

	区分3	区分4	区分5	区分6	平均区分
男性ユニット	1		4		4.6
女性ユニット	2	1		5	5.0
合計	3	1	4	5	4.8

・年齢分布

	～50	50～59	60～69	70～79	平均年齢
男性ユニット	0	0	2	3	69.0
女性ユニット		1	3	4	69.5
合計	0	1	5	7	69.3

6) 外出・余暇支援の状況

毎週日曜日にスケジュールを立てて外出を実施している。ただし、少人数で無理なく個別のニーズを満たせる範囲で行っている。職員2名で利用者様2～3名に対応。

(公園、道の駅、稲葉山牧場、スーパー、理美容室など)

7) 支援の質の向上

開所前の 9 月に配属職員を対象に研修を行った。

	研修
9 月 3 日	オリエンテーション（社会福祉法人溪明会の理念、基本方針等について）
9 月 4 日	介護技術研修（排泄・移乗他） 介助についての基本的な考え方について
9 月 14 日	コミュニケーション研修
9 月 17 日、18 日	現場研修（溪明園）
9 月 23 日、24 日	食事提供研修

8) 体験利用のニーズ対応・自己決定の支援

- ・現在入居されている方は全て体験入居を経ており、言葉がない方においては、体験利用中の様子を確認しながら、本利用に繋げている。（体験利用での確認が意思決定支援のひとつと考えている。）日常の支援においても利用者様の声を大切に、耳を傾けることはもちろん、シンプルかつわかりやすい選択肢の提供にも心掛けている。

日中サービス支援型ホームこごみ



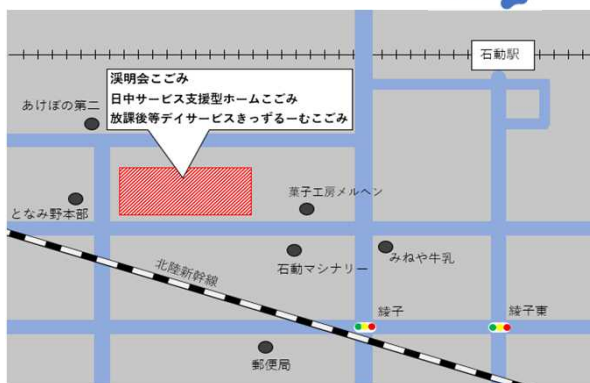
特 徴

高齢又は重度の障がいを持った方の地域での生活を実現したグループホームです

- ・定員10名×2ユニット(男女別)
- ・24時間365日安心して過ごせるよう対応します。
- ・地域との関わりを大切にします。ちょっとした外出や地域のイベントに参加します。
- ・ひとりひと部屋、自分の好きなように使っていただけます。
- ・身体にやさしい入浴設備、エレベータ、電動ベッドなど設備が充実。
- ・医療機関や他の福祉関係機関としっかり連携します。
- ・家庭的な雰囲気を大切にします。



アクセスマップ



日常生活について

できること、やりたいことを大切に

できること、やりたいことに目を向けて支援していきます

日常の安定した生活…時々笑い

日常を大切にし、安定した生活を提供します。その中でも、くすっと笑いがおこるような場にしていきます

やんわりやわやわ、ゆったりゆるゆる

余裕のある日課を設け、たとえば行動に時間がかかったとしても、その人に合った支援を行います



入居にかかる費用

内容	金額
家賃	40,000円/月
家賃補助	-10,000円/月
食費	30,000円/月
水光熱費	12,000円/月
日用品費(リネン込)	5,000円/月
サービス利用料	国で定められた金額
その他活動や医療にかかる費用	実費



社会福祉法人溪明会
ホームこごみ

お気軽にお問合せください

TEL:0766-50-8136 (担当:能松)



事業概要

R 2 . 1 1 . 2 5

1. 内容 ①共同生活援助事業所（グループホーム）の施設整備実施

利用者、保護者の高齢化が進み、家庭での支援がむづかしくなってきたおり、当法人内で実施したアンケート調査結果においても、グループホームでの生活を希望する利用者が多数いる。しかし、既存のグループホームの入居状況は満室となっており、要望を満たすことが困難な状況である。

障害のある利用者が、高齢化した保護者との生活からの自立し、地域において生活を送るために、新たなグループホームを整備する。

なお、災害時における被災障害者、高齢者等の受け入れ可能となる避難スペースを設置する。

②生活介護・通所介護事業所（共生型デイサービス）の施設整備実施

手をつなぐとなみ野に通所している利用者、保護者の高齢化に伴い、生活介護、介護デイサービス等の利用が必要となってきた。また、地域における高齢化も進み、介護デイサービス等の需要も潜在的にあることから整備する。

2. 実施場所 小矢部市綾子5596 他 6 筆
: 1818.86m²

3. 建物概要(案)

平面図 : 別紙

建築面積 : 485.83m²

延床面積 : 690.89m²

特徴

- ・必要機能と土地面積の関係より、複層階とする。

グループホーム

- ・2階に配置し、入居6名+体験又はショートステイ1名とする。
- ・障害者対応も考慮し、宿直可能な管理人室を設置する。

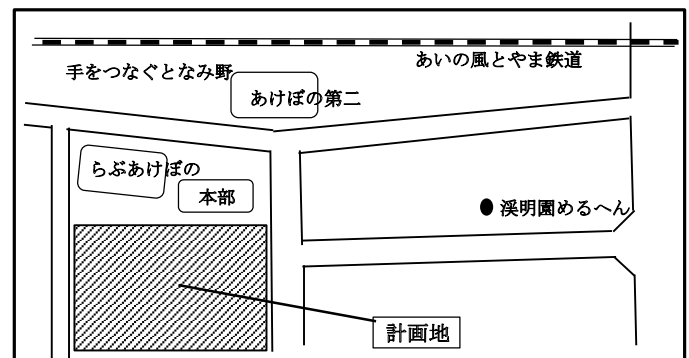
共生型デイサービス

- ・1階に配置し、定員20名とする。
- ・サービス提供にあたっては、デイルームの他、食堂・プレイルームを設け、活動エリアを広くする。
- ・静養室、浴室を設置する。

福祉避難スペース

- ・福祉避難スペースとして、災害時に障害者等30名程度の長期避難生活が可能。また、室内を複数に区分しての使用を可能とする。
- ・通常は大会議室としての使用も可能である。
- ・地域交流スペースとして開放し、ふれあいの場に有効活用する。

4. 事業開始 令和3年4月予定



お問合せ先 社会福祉法人 手をつなぐとなみ野
本部 米永 TEL 0766-68-3822

共生型デイサービス ピーすあけぼの



社会福祉法人 手をつなぐとなみ野
共生型デイサービス事業所 ピーすあけぼの
〒932-0833 小矢部市綾子 5596

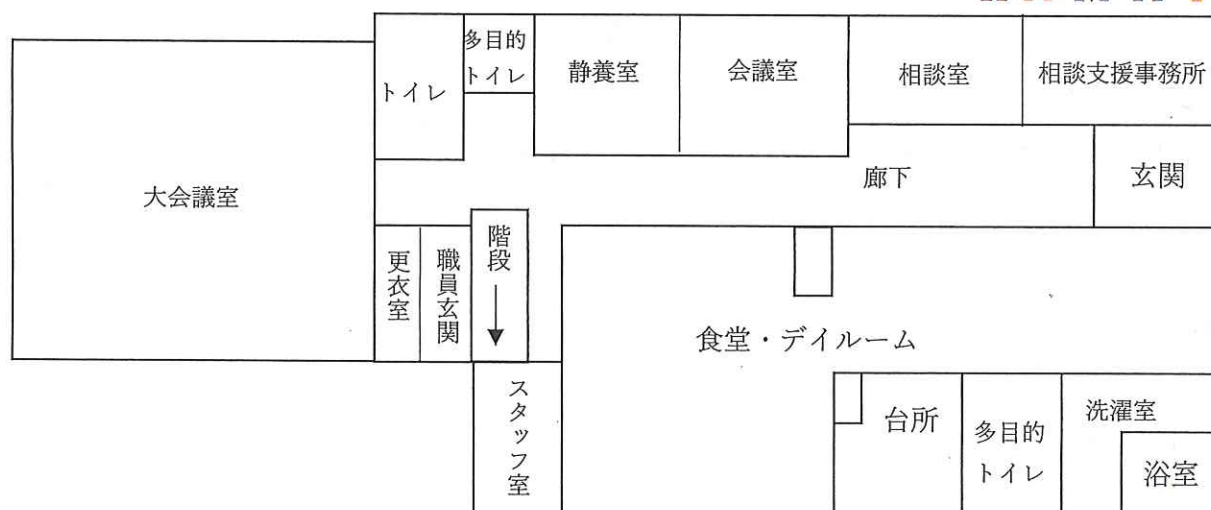
○事業所の概要

共生型デイサービス「ピーすあけぼの」は、通所することにより主として昼間に入浴や排泄、食事などの介護、レクリエーションや創作的活動の機会の提供を行う事業所です。

主に知的障害者が利用する「生活介護」事業と、高齢者が利用する「通所介護」事業を共存させ、同じ空間でお互い尊重しあいながら、楽しい一日を過ごせるようサポートします。



○施設概要



○サービス提供時間等

月曜～金曜 8:30～16:30 定員 一日あたり20名

○活動内容

レクリエーション、軽運動、創作活動、音楽鑑賞、映像鑑賞、調理実習、買い物学習、社会見学 等
その日の利用者一人ひとりの体調に合わせて活動を提供いたします。



○送迎

基本的にはご自宅まで送迎いたします。



○一日の日程

- 8：30 ～ 送 迎
- 9：00 ～ 健康チェック
- 10：00 ～ 入浴・午前の活動・・・任意で入浴ができます
- 12：00 ～ 昼 食・・・昼食は事業所で用意します
- 13：00 ～ 午後の活動
- 15：00 ～ おやつ・・・おやつは事業所で用意します
- 16：30 ～ 送 迎



○ご利用料金

	障害福祉サービス 生活介護	介護保険サービス 通所介護
昼食代	500円/日	500円/日
その他	紙パンツやその他実費分は別途いただく予定です	
サービスの利用者負担分	— (所得により負担が発生する場合あり)	※別紙「介護保険サービス料金表」 参照

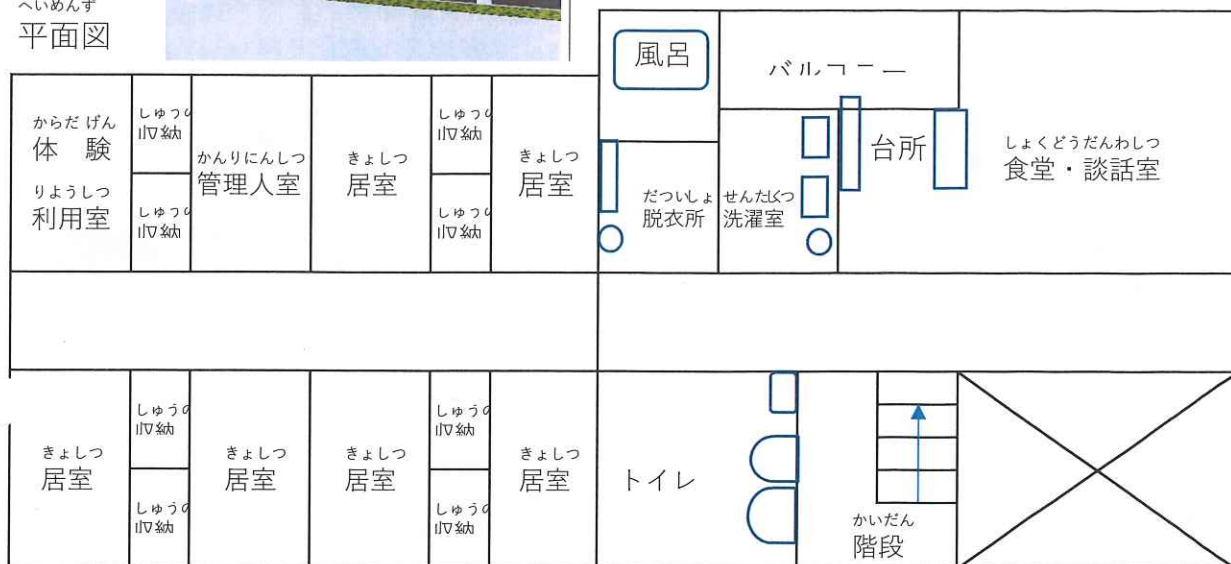
○お問合せ先

社会福祉法人 手をつなぐとなみ野
 本部 米永・田邊・吉野
 ☎0766-68-3822

グループホームピーすあけぼの



へいめんず
平面図



社会福祉法人手をつなぐとなみ野

共同生活援助事業所 ピーすあけぼの

〒932-0833

小矢部市綾子5596

グループホーム「ピーすあけぼの」は、どんなところ？

グループホームは、職場や作業所へ通いながら、一人一人が自分のペースで「暮らす家」です。

グループホームは、「施設」ではありません。世話人さんやグループホーム担当職員に相談したりアドバイスを受けながら生活します。楽しく幸せな生活ができるようにみんなでサポートします。

グループホーム「ピーすあけぼの」はどんな建物？



手をつなぐとなみ野本部の横で建設中です。令和3年3月に完成します。

1階は生活介護と高齢者の通所デイサービス事業のある、共生型デイサービス事業所です。

2階は障がい者の方が6名と一緒に生活するグループホームです。練習用の「体験利用室」もあります。一人一人が「自分の部屋」で生活します。

自分の部屋では、テレビを見たり、本を読んだり自由に過ごします。

玄関、台所、食堂、お風呂やトイレはみんなで利用します。

☆ グループホームに入る前に練習する「体験利用」ができます。

☆ ご家族の方が病気になったり、入院したりした時に「ショートステイ」として利用できます。

グループホーム「ぴーすあけぼの」ではどんな生活をするの？

☆ 昼間は何をするの？

作業所や会社へ行きます。

休みの日は好きなことをして過ごします。自宅へ帰って過ごすこともできます。

体調の悪いときは仕事を休んで「ぴーすあけぼの」で過ごすことができます。

日中の過ごし方は、お世話人や職員が相談にのります。

食事当番や、掃除当番をみんなで考えて、協力しましょう。



☆ 食事はどうするの？

	あさ しょく 朝 食	ひる しょく 昼 食	ゆう しょく 夕 食
へいじつ 平日	せわ にん いっしょ じゅんぴ 世話人と一緒に準備	じぶん じゅんぴ べんとうなど 自分で準備 (弁当等)	せわ にん いっしょ じゅんぴ 世話人と一緒に準備
どようび 土曜日	せわ にん いっしょ じゅんぴ 世話人と一緒に準備	じぶん じゅんぴ べんとうなど 自分で準備 (弁当等)	せわ にん いっしょ じゅんぴ 世話人と一緒に準備
にちようび 日曜日	じぶん じゅんぴ 自分で準備	じぶん じゅんぴ べんとうなど 自分で準備 (弁当等)	せわ にん いっしょ じゅんぴ 世話人と一緒に準備

世話人と一緒に準備・・・栄養を考えた食材・献立が届きます。作る手伝いをしましょう

自分で準備・・・ お弁当を買ったり、お店で食べたりします。

自分で料理を作りたいときは、世話人や職員に相談しましょう。

☆ 洗濯はどうするの？

自分のものは自分で洗濯します。

心配なときは世話人や職員に相談しましょう。

自分で洗濯ができるようにお手伝いします。



☆ お金や薬はどうするの？

自分で管理してもらいます。

心配や不安なことがあったら世話人や職員に相談してください。

「日常生活自立支援事業」や「成年後見制度」の利用も考えましょう。

* 日常生活自立支援事業

社会福祉協議会が実施する制度。お金や大事な書類を預かって

くれます。毎月決まった日に必要なお金を届けてくれます。

* 成年後見制度

後見人がお金の管理や契約、行政手続き手続き、入院の手続きをしてくれます。

訪問販売等のトラブルを解決してくれます。



ぴーすあけぼのはどれくらいお金がかかるの？

項 目	や 家 賃	でんき すいどうだい 電気・水道代	しょくざい にちようひん 食材・日用品費	ごう けい 合 計
つき がく 月 額	30,000円	7,000円	29,000円	66,000円

じょうき きんがく はい まいつきかなら かね
上記の金額は、グループホームに入ると毎月必ずかかるお金です。

ただ やちん くに つき えん ほじよ
但し、家賃については、国から月に10,000円の補助があります。

☆ 世話人（せわにん）がいけないときの食事代（しょくじだい）

☆ 自分でつかうもの（洗剤・シャンプー・歯磨き用品・自分の部屋のテレビ等）

☆ 自分のほしいもの（CD・本・衣類・飲み物）

☆ 病院の治療費・薬代

☆ 床屋や美容院の料金

などは、自分の管理（かんり）しているお金（かね）から支払（しはら）います。



しょうがきぞ ねんきん 障害基礎年金	65,000円
さぎょうこうちん 作業工賃	12,000円
ごうけい 合計	77,000円



グループホームへ払うお金	56,000円
ひる しょくじだい お昼の食事代	10,000円
とこや びょういん にちようひん 床屋・病院・日用品など	6,000円
おこづかい	5,000円
ごうけい 合計	77,000円

世話人（せわにん）ってどんな人なの？

☆ 皆さんと一緒に食事の準備、掃除、洗濯をしながら、皆さんの話を聞いて生活を応援（せいけつ おうえん）してくれます。

☆ 心配（しんぱい）事や不安（ふあん）があれば何でも相談（そうだん）してください。

☆ 朝6時30分～8時30分
夕方4時30分～夜8時30分

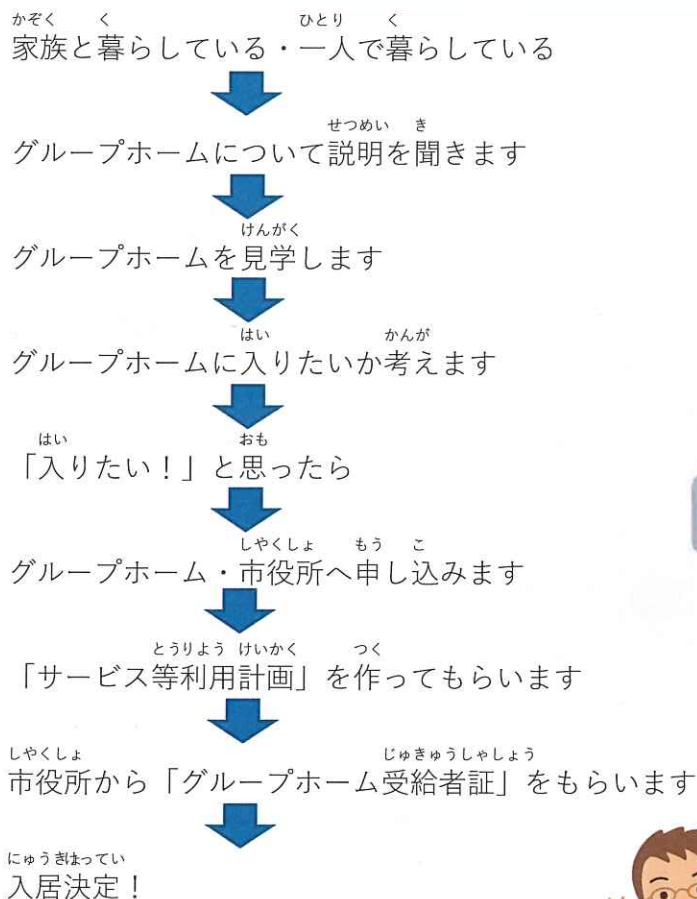
夜は泊まりの職員がいるので安心です。



担当職員ってどんな人？

- ☆ 皆さんの良く知っている作業所の職員がグループホームの担当職員になります。
- ☆ 体調の悪いときや、困ったときなど不安なことがあれば何でも相談してください。

ぴーすあけぼのを利用する時はどうしたらいいの？



にゅうきよ とき ひつよう

入居の時に必要なもの

しんぐ いっしき
寝具一式

いるい
衣類

くつ
靴

ふろ つか
お風呂で使うもの

はみが つか
歯磨きで使うもの

せんたく つか
洗濯で使うもの

いんかん
印鑑

しょう しゃてちよう
障がい者手帳

けんこうほけんしょう
健康保険証

の くすり
いつも飲んでる薬

スリッパ

ゆのみ
湯呑

にもつ おお たいへん
荷物が多すぎると大変です。

「いるもの」と「いらないもの」に
せいり
整理してみましょう。

